

令和7年度 愛寿苑居宅介護支援センター 事業計画

【法人理念】

老いても 人生をエンジョイできる 地域社会の創造

【事業目的】

介護保険法の理念に基づき、高齢者が在宅にて自立した生活を送れるよう、介護者が在宅介護できるように、行政・医療・施設・居宅サービス事業者・地域包括支援センター・地域の資源の活用も含めた居宅サービス計画書の作成、介護保険の相談業務を行う。

【事業目標／事業方針】

◎稼働率 75%に達するよう努める。

事業目標	事業方針
対人援助の専門職として、ご利用者やご家族、地域に対して 専門性の高い支援が実施できるよう努めます。	○主任介護支援専門員が中心となり、個々の介護支援専門員の質の向上、事業所全体の質の向上に努める。 ○地域における人材育成や地域のケアマネジメント機能を向上するよう取り組む。(地域包括支援センター主催の事例検討会への参加と協力、地域の介護支援専門員等への質の向上に寄与する活動への参加と協力)
地域との連携に努め、地域づくりに寄与できるよう努めます。	○在宅介護支援センターと協同しながら、地域福祉の増進に努める。 ・地域のイベントへの参加と協力。 ・地域と連携した防災活動の実施。 ○災害時の迅速な対応ができるよう努める。 ・災害に備え、研修と訓練を実施する。 ・福祉避難所として受け入れ対応ができるよう訓練を行う。
感染症・災害など非常事態に備えた体制の構築を行います。	○感染症・自然災害発生時に備え、早期に事業を再開できるよう BCP 計画を作成する。 ○感染に関する知識・対応の教育を行うとともに、ご利用者様・ご家族様への感染に関する啓蒙を行い、感染予防に努める。 ○災害発生時の緊急時対応を地域と連携して行う事ができるよう、定期的に研修受講や内部研修を実施する。